

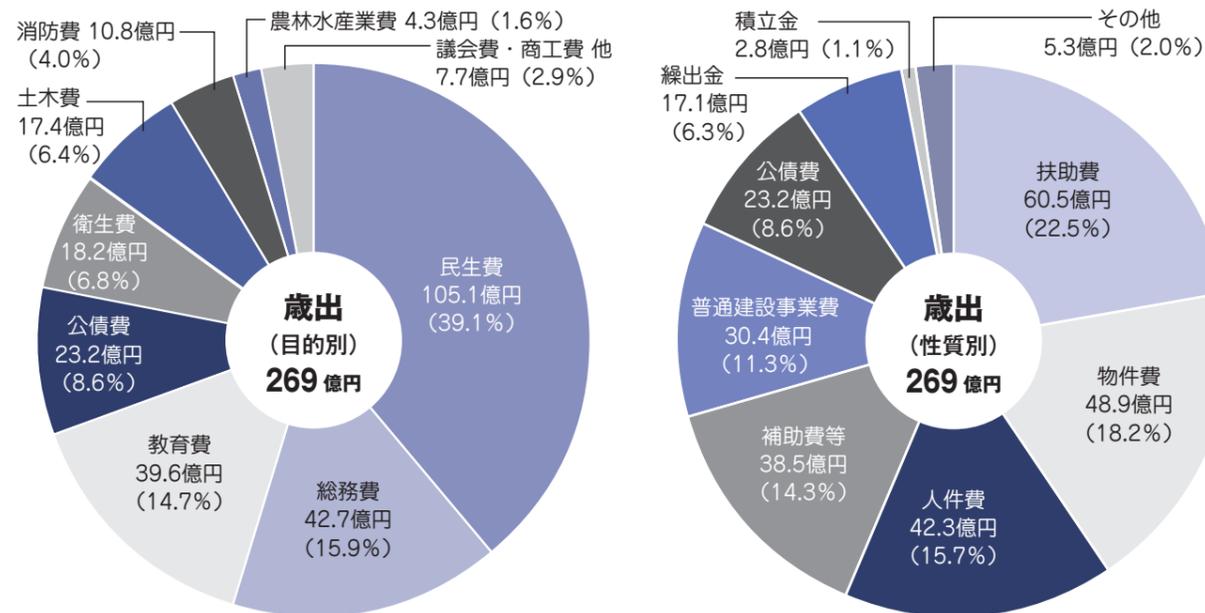
令和7年度

湖南省

予算規模

令和7年度一般会計予算 **269億円**

対前年度当初比+16.0億円(+6.3%)



会計別予算額

総合計 **437.5億円**

対前年度比+21.2億円(+5.1%)

(単位:千円)

会計名	年度	令和7年度 予算額	増減率(%)	
一般会計		26,900,000	6.3	
特別会計	国民健康保険特別会計	5,382,031	4.1	
	国民健康保険診療所特別会計	445,350	7.0	
	後期高齢者医療特別会計	1,357,508	6.2	
	介護保険特別会計	4,023,943	1.5	
	訪問看護ステーション事業特別会計	55,636	▲8.3	
	小計		11,264,468	3.4
企業会計	水道事業	収益的収入	1,476,213	▲0.7
		収益的支出	1,442,412	▲1.8
	資本的収入	296,071	10.7	
		資本的支出	568,125	10.8
	下水道事業	収益的収入	1,707,014	▲1.0
		収益的支出	1,682,295	1.4
資本的収入	1,256,340	8.6		
資本的支出	1,896,449	5.1		
小計		5,589,281	2.7	
合計		43,753,749	5.1	

※企業会計の計および合計欄の金額は、企業会計の支出ベースで計算しています。

用語解説

市税…市民税や固定資産税など市に納められた税金
国・県支出金…市が行う特定の事業に対し、国県から交付された収入
地方交付税…市の財政状況に応じて国から交付された収入
市債…市が公共事業等を行うために借り入れた収入
公債費…市の借金返済への支出
物件費…公共施設の維持管理、各種計画策定等への支出
扶助費…児童手当や障がい者福祉、高齢者支援等への支出
補助費等…消防やごみ、病院など広域で行う事業等への支出
普通建設事業費…公共事業などへの支出
繰出金…特別会計への繰出金等への支出

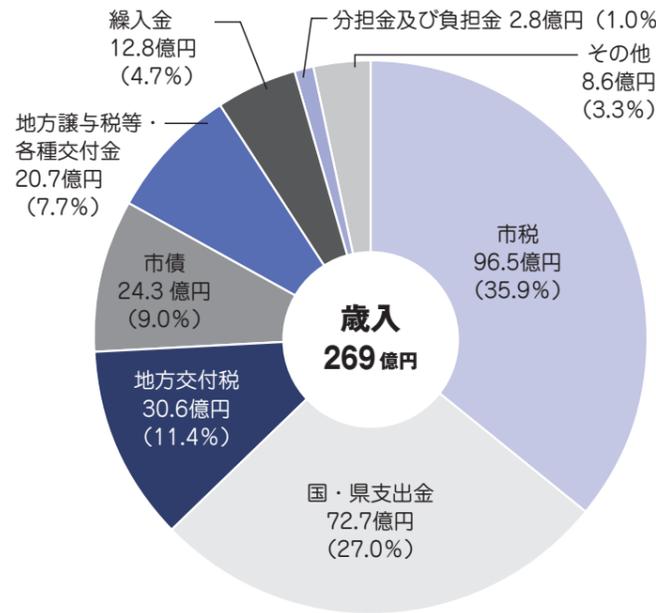
※各表・グラフにおいては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります。

当初予算

湖南省のお金の使い方



問財政課(東庁舎) TEL0748-71-2317 FAX0748-72-3390



基金残高



解説

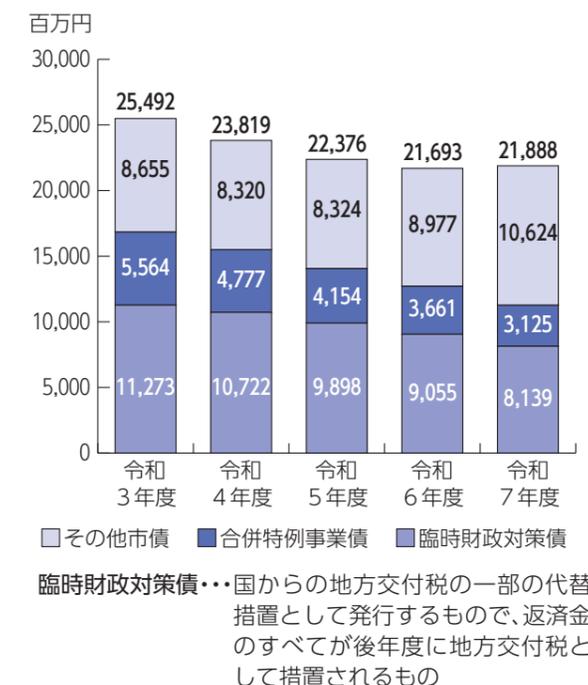
貯金の状況は？

財政調整基金は、社会情勢の変化など不測の事態に対応できるよう、本市の規模などに応じて14億円程度の積立をしておくことにしています。現在は、その額が確保できている状況です。
 ※財政調整基金とは、家計でいう普通預金のことです。

借入金の状況は？

大型事業を行うときには、将来の世代にも経費の負担をしていただくため借金をしています。市民一人当たりの負担額は、約40.5万円と昨年より増加し、依然として高い状況です。なお、臨時財政対策債を除いた場合は、約25.4万円となります。
 ※臨時財政対策債とは、国からの地方交付税の一部の代替措置として発行するもので、返済金のすべてが後年度に地方交付税として措置されるものことです。
 ※人口は令和7年1月1日時点の54,030人で計算しています。

起債残高



【第3の柱】まちづくり

- 時代に合った地域づくりをします ●誰もが活躍できる社会をつくります
- 安心して快適に暮らせる住環境整備を行います

持続可能なまちづくり

行政改革推進経費(拡充)

5,237万円(財政課、総務課DX推進室)

第五次湖南市行政改革大綱(実施計画)を策定し健全な行財政運営を進めるとともに、ワンストップサービスの実現に向け、書かない窓口システムの導入を行い窓口業務の改革を行います。

安心して暮らせる基盤づくり

国スポ・障スポ大会経費(拡充)

2億1,288万円

(文化スポーツ課国スポ・障スポ大会推進室)

今年開催される「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会」の実施に向けた各種準備作業、大会広報・PR活動、本大会開催に係る施設の整備などを行います。



▲国スポ・障スポPRブースの様子

コミュニティバス運行対策費(継続)

1億3,984万円(都市政策課交通対策室)



▲コミュニティバス

湖南中央消防署建替事業(新規)

1億7,454万円(危機管理・防災課)

耐震性能不足や老朽化した甲賀広域行政組合消防本部湖南中央消防署の庁舎建て替え事業を行います。

庁舎整備事業(拡充)

1億1,063万円(管財契約課庁舎整備室)

旧高松公園跡地売却収入による施設整備関連事業

- 旧高松公園跡地売却による収入を活用し、以下の事業を実施します

【主な事業】

社会体育施設整備事業

1,469万円(文化スポーツ課)

公園整備事業

1,230万円(都市政策課)

令和6年度(3月末現在)予算執行状況

		令和6年度					
		予算額(歳入歳出)	収入済額	予算比	執行額	執行率	
一 一般会計		268億8,185万円	233億2,417万円	86.8%	230億7,858万円	85.9%	
特別会計	国民健康保険特別会計	57億7,315万円	49億9,246万円	86.5%	49億9,278万円	86.5%	
	国民健康保険診療所特別会計	5億3,143万円	4億4,070万円	82.9%	4億3,019万円	80.9%	
	後期高齢者医療特別会計	13億4,365万円	13億98万円	96.8%	12億9,606万円	96.5%	
	介護保険特別会計	41億4,925万円	39億9,887万円	96.4%	36億2,450万円	87.4%	
企業会計	水道事業会計	収益的収支	収入)14億8,611万円 支出)14億6,932万円	13億4,344万円	90.4%	13億6,308万円	92.8%
		資本的収支	収入)2億9,893万円 支出)5億8,628万円	2億3,651万円	79.1%	4億7,345万円	80.8%
	下水道事業会計	収益的収支	収入)17億2,367万円 支出)16億5,938万円	16億5,792万円	96.2%	16億955万円	97.0%
		資本的収支	収入)12億7,557万円 支出)19億4,333万円	10億4,383万円	81.8%	17億1,240万円	88.1%
訪問看護ステーション事業特別会計	収益的収支	4,699万円	4,723万円	100.5%	4,361万円	92.8%	

※千円単位を四捨五入しています。

令和7年度当初予算 基本テーマ

「みんなで支える子育て政策の推進 ～安心してこどもを産み育てられる、こどもまんなか社会の実現をめざして～」

「湖南市 きらめき・ときめき・元気創生 総合戦略」を推進する3つの柱となる重点事業を紹介します。

【第1の柱】働く場の創出

- 安定した雇用を創出します

産業力の強化

農業振興等拠点施設管理運営事業(継続)

2,095万円(農林振興課)

市内などで収穫した農産物直売・食品加工・工芸品販売施設および地域の情報発信拠点施設の管理・運営を行います。



▲湖南市魅力発信拠点施設HAT



▲湖南市民産業交流促進施設ここびあ

多様な雇用・働き方の実現

就労対策事業(継続)

1,300万円(商工観光労政課)

就職困難者をはじめとする不安定就労者、障がい者、若年層における未就職者やフリーターなどの就労全般を支援します。

【第2の柱】ひとへの投資

- 新しいひとの流れをつくります ●若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえます

ふるさとづくりの促進

ふるさときらめき湖南づくり寄附事業(継続)

1億3,370万円(企画調整課)

ふるさと納税制度の活用による財源確保と、返礼品などを通じたシティプロモーションの推進を行います。

観光と交流による活性化

観光推進対策事業(拡充)

3,631万円(商工観光労政課)

市の観光振興および交流人口増加による地域活性化を目的として、市内に存在する様々な観光資源を活用し、情報発信やおもてなし体制の整備などに取り組みます。

若者への支援、希望の実現

こどもの居場所づくり事業(拡充)

505万円(子ども・若者政策課)

こどもの居場所の実施団体などに対し補助金を交付し、こどもが気軽に立ち寄れる安全・安心な地域におけるこどもの居場所づくりを推進します。

母子保健事業(拡充)

1億1,533万円(こども子育て応援課)

妊娠・出産・育児について正しい理解を深め、出産・子育てが安心して行えるように、妊婦健診費用の助成、乳幼児訪問事業、各種乳幼児健診、子育て相談などを実施します。

下田こども園整備事業(継続)

6億3,086万円(幼児施設課)

小・中学校体育館空調設備整備事業(継続)

7億7,195万円(教育総務課)

夜間学級運営経費(新規)

174万円(学校教育課)

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人や、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人、外国籍の人などの義務教育を受ける機会を実質的に保障するための夜間学級を運営します。



▲市立甲西中学校夜間学級教室